



南小だより

学校(学舎)教育目標 自信をもち 自分の力を発揮する子

東南海地震の記録から学ぶ

校長室には

(昭和19年12月7日13時36分頃 ※82年前です。)

- ・昭和19年 東南海地震 小笠町の被害状況と地盤との関係
一 岳中生徒の調査研究より一 (発行:小笠町 昭和59年)
- ・昭和19年東南海地震の記録
一 静岡県中遠地域を中心として一 (発行:静岡県中遠振興センター 昭和57年)

という2冊の本が保管されています。

以下は、校区内の様子(抜粋)です。

- ・ほとんどの児童は(中略)竹くぎ作りをして校庭にいたので、けがもありませんでした。
- ・田んぼや道にいた人は皆、はいつくばった。
- ・池の水がおうど(庭先)の半分くらいまでバザーツと津波のようになってきた。
- ・ゆれがおさまったあと、しばらくの間、すごいほこりで前が見えないくらいだった。

ページをめくるたびに大地震だったことがよくわかりました。

9月1日(火)には「南海トラフ地震発生」を想定した引き渡し訓練を予定しています。「登下校中」や「自宅にいて、家族がいない時」の安全な避難や家族の集合場所等をお子さんと確認しておいてください。

暑中お見舞い申し上げます



毎日元気にすごしていますか？

先生たちが
夏休みに挑戦したいこと、
頑張りたいことです。

答え合わせは、夏休み
明けのお楽しみです。

(校長:大庭 章弘)